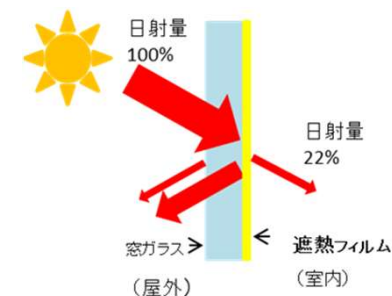


空調一⑥ 窓用遮熱フィルムの貼付により空調負荷を低減！

◆ 西側に窓がある事務所(1室)の事例

西面の窓から日射が侵入することで、冷房負荷を増加させている。



窓ガラスへの
日射取得のイメージ

西側の窓に遮熱フィルムを貼り付けると… (窓面積: 13.2㎡)

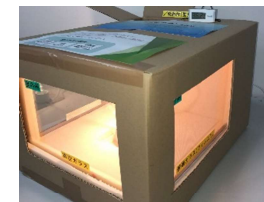


- ★ 年間 234kWh の省エネ！ (電力)
- ★ 年間 0.4万円 のコスト削減！
- ★ 投資回収 14年！



省エネのポイント！

西日は太陽の高度が低いため、日射が室内の奥まで侵入し、冷房負荷が増加します。西面の窓に遮熱フィルムを貼り付けることで、冷房負荷を低減できます。



窓の断熱性を感じられる模型
(おおさか環農水研作製)

削減効果(熱負荷) (電力量)	1,195kWh/年 = 2,358kWh/年(夏季) - 1,163kWh/年(冬季)
削減額	234kWh/年 = 1,195kWh/年 ÷ 5.1(空調APF)
CO ₂ 削減量	3,927円/年 = 234kWh/年 × 16.76円/kWh
イニシャルコスト	0.1tCO ₂ /年 = 234kWh/年 × 0.362tCO ₂ /千kWh ÷ 1,000
投資回収年数	53,000円 (自主施工。材料費のみ。)
	13.5年 = 53,000円 ÷ 3,927円/年

※冬期、暖房需要が増加する分は、マイナスで表記しています。